

補正予算

平成23年12月定例議会は、12月7日に開会。一般会計補正予算、特別会計予算など12議案を審査し、全議案原案通り可決し（反対者なし）20日に閉会しました。

えん麦、ひまわりなどの緑肥事業で環境保全型農業を支援

一般会計補正予算は3億33万円を追加し、総額を59億3百75万円としました。

主要な補正予算

○環境保全型農業直接支援対策事業 2千2百45万円

平成22年度まで農地・水・環境保全対策の一部として実施されていた事業を、今年度から独立して実施します。今年度の実施事業は、小麦の収穫後の畑にえん麦やひまわり等のカバークロープを蒔く事業で、約5百28畝、有機農業が約34畝で、対象農家が70戸です。



美しい農村景観の形成に欠かせないひまわり等のカバークロープ、緑肥として蒔かれます。

○町営牧場クローラトラクター購入 1千2百60万円

町営牧場の傾斜地等作業用のトラクターを更新します。

○てん菜生産性・品質向上対策事業 7百万円

てん菜の褐斑病軽減に向けた農業代の助成を行い、生産性及び品質の向上を図ります。



収穫されたピート

条例改正

○鹿追町町税条例等の一部改正

寄付金税額控除の適用下限額の引き下げや町民税等の納税管理人に係る不申告に関する過料の引き上げ等を行うものです。

同意

教育委員に高橋俊樹氏を選任

12月11日に任期満了となる教育委員会委員高橋俊樹氏の選任（再任）提案があり、これに同意しました。

なお、高橋教育委員の任期は、平成27年12月11日までの4年間です。

○瓜幕駅舎記念広場芝刈り機

購入事業及び然別河川公園管理用芝刈り機購入事業

- ・瓜幕駅舎記念広場芝刈り機 5百8万円
- ・然別河川公園芝刈り機 4百58万円

いずれも現在使用している芝刈り機が老朽化しているため、今回更新するものです。

瓜幕地区については、新設された駅舎記念広場及びライディングパークのショートコースなどの管理に使用されます。

病院事業会計補正予算

・回診用エックス線撮影装置 購入 3百30万円

町立病院は、寝たきりの患者も多く機器の利用頻度も高いため更新するものです。



老朽化した既存の撮影装置

・医療事務コンピューター 購入 9百87万円

請願

TPP協定参加反対を求める請願

提出者 鹿追町農民間連絡協議会
会長 上嶋誠一
鹿追町農業協同組合
組合長 佐藤雅仁
紹介議員 狩野正雄・加納茂

農林水産業などを基幹産業とする鹿追・十勝も含む北海道全体で、関税撤廃を原則とするTPP協定が締結されると、まったく国内対策がされない場合には、関連産業を含め2兆円を超える影響が予想され、鹿追町はもとより、道民の暮らしと経済の支柱が失われ、地域の崩壊をもたらし、わが国の食料の自給、安全の確保に重大な問題が生じる事は必至です。さらに、医療、公共事業、金融、雇用、食の安全など様々な分野に影響を及ぼす可能性があり、まさに国民

生活の根幹を揺るがす大問題です。

TPP交渉が地方の産業と国民生活に及ぼす影響などについて、十分な国からの情報提供とあわせ、国民的な議論が必要です。

以上、例外なき関税撤廃を原則とするTPP協定には参加しない、とする旨の請願を町議会全会一致で採択し、意見書を内閣総理大臣ほか関係各大臣に提出しました。



2010年11月に開催されたTPP反対集会

